

みえ森と緑の県民税制度運営事業

令和 5 年 5 月

1. 事業の目的

この事業は、みえ森と緑の県民税の制度が円滑に運営されるよう、県民への周知や評価委員会の設置・運営等を行うものです。

2. 令和 4 年度事業の実績

1) みえ森と緑の県民税評価委員会の運営

令和 4 年 7 月に第 1 回評価委員会、8 月に第 2 回評価委員会、11 月に第 3 回評価委員会、令和 5 年 1 月に第 4 回評価委員会を開催しました。

令和 4 年 9 月 12 日付け森緑評第 14 号により、令和 3 年度みえ森と緑の県民税基金事業の実施後の評価について、答申を受けるとともに、みえ森と緑の県民税条例の施行状況の検討（制度の見直し）について議論を進めました。

1-1) 委員の任命

令和 4 年 10 月 1 日から令和 6 年 9 月 30 日の 2 年間を任期として、次の 10 名を委員に任命しました。

みえ森と緑の県民税評価委員会委員

委員氏名	所属団体等	分野
池山 敦	皇學館大学教育開発センター 准教授	学識経験者
石川 知明	三重大学大学院生物資源学研究科 教授	学識経験者
上田 章善	三重県小中学校長会幹事（鈴鹿市立平田野中学校）	教育
木村 京子	三重県環境学習情報センター長	環境学習
谷川 東子	名古屋大学大学院生命農学研究科 准教授	学識経験者
林 拙郎	三重大学名誉教授	学識経験者
松井 寿人	三重県中小企業団体中央会 事務局長	商工
三田 泰雅	四日市大学総合政策学部 教授	学識経験者
森下 ゆう子	有限会社森下林業	林業
矢田 真佐美	三重県女性会連絡協議会 事務局長	消費者

五十音順・敬称略 令和 5 年 5 月末現在

1-2) 評価委員会概要

【令和 4 年度第 1 回みえ森と緑の県民税評価委員会】

1 日時 令和 4 年 7 月 11 日（月） 13 時 30 分から 16 時 30 分

- 2 場所 アスト津 4階 アストホール
- 3 出席委員 10名（うち、4名がリモート参加）
- 4 議題
 - (1) みえ森と緑の県民税評価委員会への諮問
 - (2) 令和3年度みえ森と緑の県民税基金事業の実績
- 5 会議の公開・非公開 公開
- 6 傍聴者 15名（うち、5名がリモート参加）

【令和4年度第2回みえ森と緑の県民税評価委員会】

- 1 日時 令和4年8月29日（月） 13時30分から16時30分
- 2 場所 アスト津 4階 アストホール
- 3 出席委員 8名（うち、4名がリモート参加）
- 4 議題
 - (1) 令和3年度みえ森と緑の県民税基金事業の評価
 - (2) みえ森と緑の県民税条例の施行の状況についての検討
- 5 会議の公開・非公開 公開
- 6 傍聴者 8名（うち、3名がリモート参加）

【令和4年度第3回みえ森と緑の県民税評価委員会】

- 1 日時 令和4年11月7日（月） 13時30分から16時30分
- 2 場所 アスト津 4階 会議室1
- 3 出席委員 7名（うち、2名がリモート参加）
- 4 議題
 - (1) 委員長、副委員長の選出
 - (2) みえ森と緑の県民税条例の施行の状況についての検討
- 5 会議の公開・非公開 公開
- 6 傍聴者 5名（リモート参加）

【令和4年度第4回みえ森と緑の県民税評価委員会】

- 1 日時 令和5年1月19日（木） 13時30分から15時40分
- 2 場所 アスト津 4階 会議室1
- 3 出席委員 9名（うち、3名がリモート参加）
- 4 議題
 - (1) みえ森と緑の県民税条例の施行の状況についての検討
- 5 会議の公開・非公開 公開
- 6 傍聴者 10名（リモート参加）

1-3) みえ森と緑の県民税施行状況検討にかかる県民等の意見聴取

みえ森と緑の県民税の施行状況の検討にあたり、市町及び関係団体、一般県民を対象にアンケート調査等による意見聴取を行いました。(意見聴取した結果は、令和4年度第2回及び第3回評価委員会で報告しました。)

【市町】

- 1 期間 令和4年6月16日から7月22日
- 2 方法 書面による意見聴取
- 3 調査項目 28項目

【関係団体】

- 1 期間 令和4年6月16日から7月22日
- 2 方法 書面による意見聴取
- 3 調査項目 24項目
- 4 調査団体 森林・林業関係団体、県内森林組合

【一般県民（三重の森林づくりに関する県民意識調査）】

- 1 期間 令和4年7月8日から8月9日
- 2 方法 県内市町の選挙管理人名簿から無作為に抽出した5,000人に調査票を郵送で送付し、同封した返信用封筒による回答とWEBによる回答により調査を実施
- 3 調査項目 16項目
- 4 回答者数 2,278人（回収率45.6%）

2) みえ森と緑の県民税の普及啓発

ポスターの掲示や令和3年度事業成果発表会の開催などにより、事業の成果や本県民税の意義について周知を図りました。

2-1) 啓発物品等による広報

様々な啓発物品等を活用して、みえ森と緑の県民税の必要性和活用事例について広く県民に知っていただくための広報活動を行いました。

【普及啓発物品の作成実績（令和4年度）】

物品の種類	数量
チラシ	6,000部
リーフレット	9,000部
ポスター	850部
クリアフォルダ	8,000枚

【普及啓発実績】

時期	内容
6月1日～6月30日	県内のファミリーマート（362店舗）でのポスター掲示
7月	県政だより7月号での記事掲載
7月11日	FM三重「三重県からのお知らせ」での県民意識調査への協力依頼
7月1日～7月31日	県内のイオン（20店舗）でのチラシ配架
8月1日～8月31日	県内のローソン（153店舗）でのチラシ配架
9月1日～9月30日	県内のマックスバリュ（11店舗）でのチラシ配架
10月8日	伊勢新聞での記事掲載
11月1日～11月30日	県庁1階県民ホールでのチラシ配架
11月1日～11月30日	県内のイオン（20店舗）でのポスター掲示
12月1日～12月31日	県庁1階県民ホールでのチラシ配架
12月1日～12月31日	県内のローソン（150店舗）でのチラシ配架
1月1日～1月31日	県庁1階県民ホールでのチラシ配架
1月1日～1月31日	県内のマックスバリュ（11店舗）でのチラシ配架
2月1日～2月28日	県庁1階県民ホールでのチラシ配架
2月1日～2月28日	県内のイオン（20店舗）でのポスター掲示



ファミリーマート（R4.6）



イオン（R4.12）

2-2) 事業成果の広報

① みえ森と緑の県民税令和3年度成果発表会の開催

事業実施担当者が、事業成果を直接県民に報告するとともに、市町間の情報共有を図り、市町交付金事業実施の一助とするため、事業成果発表会をオンラインで開催しました。

- 1 日時 令和4年10月18日(火) 13時30分から17時00分
- 2 場所 Zoomによるオンライン開催
- 3 発表内容 県事業4事業と6市町の事業成果発表
- 4 参加者数 81人(評価委員、県職員、市町職員、関係団体、一般)
- 5 アンケート結果

Q.この発表会は、満足のいくものでしたか。

- 1.満足 4件(14%)
- 2.概ね満足 24件(86%)
- 3.あまり満足でない 0件(0%)
- 4.満足でない 0件(0%)

Q.自由意見等

- ・各市町が各事業に取り組む中で、どの様に工夫したのかを聞くことができ、今後の本市の事業展開でも参考となった。
- ・市町が発表する事業について、全事業の概要を説明するのではなく、優良な事業の詳細を発表するように変更してほしい。



みえ森と緑の県民税令和3年度成果発表会の様子

② みえ森と緑の県民税令和3年度事業成果報告書の作成

令和3年度事業成果を総括し、詳細に報告するため、みえ森と緑の県民税令和3年度事業成果報告書を作成・配布しました。

2-3) メディアを活用した広報

みえ森と緑の県民税の仕組みや取り組み内容を広く県民にわかりやすく紹介するために作成したみえ森と緑の県民税のプロモーション動画を YouTube の動画広告に活用し、情報発信を行いました。

また、FM ラジオや県政だよりみえを活用して、みえ森と緑の県民税の使途等についての情報発信を行いました。

■ YouTube/TrueView インストリーム動画広告

期間：令和 4 年 7 月 1 日から 7 月 29 日まで（うち 19 日間）

内容：15 秒動画

ターゲット：18 歳から 54 歳の男女

表示回数：265,570 回（うち、視聴回数 62,225 回 視聴率 23%）

2-4) パネル展示等による広報

県施設等において、みえ森と緑の県民税 P R のためのパネル展示を行いました。

【パネル展示の実施状況】

所属	期間	場所
四日市農林事務所	R5.2.1～R5.2.15	四日市庁舎 1 階ロビー
津農林水産事務所	R5.1.17～R5.1.31	津庁舎 1 階ロビー
松阪農林事務所	R5.2.3～R5.2.17	松阪庁舎玄関ホール
伊勢農林水産事務所	通年	伊勢庁舎 2 階ロビー
	R4.10.3～R4.10.31	伊勢庁舎 1 階ロビー
伊賀農林事務所	R4.8.1～R4.8.31	伊賀庁舎 2 階ロビー
	R4.10.18 R5.3	マルタピア（原木市場）
	R5.1.15～R5.1.31	伊賀庁舎 2 階ロビー
尾鷲農林水産事務所	R5.2.8～R5.2.20	尾鷲庁舎 1 階ロビー
熊野農林事務所	R5.1 下旬から 2 週間	熊野庁舎 1 階ロビー
林業研究所	R4.5.16～R4.5.22	イオンモール鈴鹿
	R5.2.4	三重県総合文化センター （森林教育シンポジウム）
みどり共生推進課	R5.1.5～R5.1.29	三重県立図書館



マルタピアにおけるパネル展示の様子



県伊賀庁舎におけるパネル展示の様子

2-5) 木材利用の意義や効果等についての情報発信

「木材利用と森林づくりのつながり」に対する理解促進を図るため、木材利用の意義や効果を県民の皆さんに分かりやすく紹介する動画及びパンフレットを作成しました。動画については、令和4年10月～令和5年2月にかけて三重テレビにて放送（5回）し、今後、YouTube やイベント等でも活用する予定です。パンフレットについても、今後、イベントなどで活用し、情報発信を行っていく予定です。

また、木工体験や森林散策などを通じて、森林や木材を身近に感じられる体験型のツアーを2回（尾鷲市（参加者22名）、亀山市（参加者16名））開催し、森林の大切さや木材利用の意義をPRしました。



動画内容1 森林の機能について



動画内容2 木づかいの意義について



パンフレット内容 木や森の役割



亀山で開催したツアーの様子

3) 市町との情報共有

県内 4 ブロックにおいて市町担当者会議を開催し、市町交付金事業の内容や実施上の注意点などの説明と併せて、令和 2 年度事業の評価結果の共有と各市町における優良事例（評価の高かった事業）の紹介を行いました。

【四日市ブロック】

日時：令和 4 年 9 月 14 日（水）9 時から 12 時

場所：三重県四日市庁舎第 11 会議室

出席者：9 市町 14 名、県地域機関担当者 4 名

【津・伊賀ブロック】

日時：令和 4 年 9 月 8 日（木）13 時 30 分から 16 時 30 分

場所：三重県津庁舎 53 会議室

出席者：3 市町 4 名、県地域機関担当者 4 名

【松阪・伊勢ブロック】

日時：令和 4 年 9 月 14 日（水）14 時から 17 時

場所：三重県松阪庁舎 33 会議室

出席者：9 市町 13 名、県地域機関担当者 3 名

【尾鷲・熊野ブロック】

日時：令和 4 年 9 月 9 日（金）13 時 30 分から 16 時 30 分

場所：三重県尾鷲庁舎 401 会議室

出席者：5 市町 7 名、県地域機関担当者 3 名

4) 「みえ森と緑の県民税」の認知度

4-1) e-モニター制度の活用

e-モニター制度を活用し、みえ森と緑の県民税にかかるアンケート調査を実施しました。調査結果は、ホームページで公表しています。

【みえ森と緑の県民税に関するアンケート】

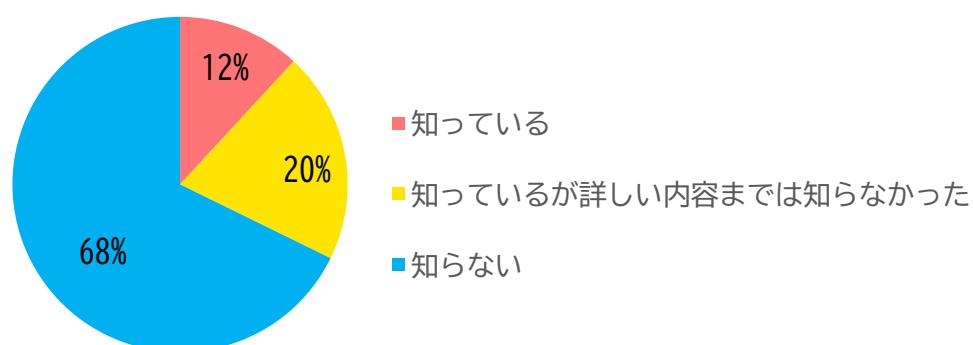
- 1 実施期間 令和4年8月3日から8月22日まで
- 2 回答率等 66.7% (回数者 924 人/対象者 1,386 人)
- 3 設問内容と回答結果

三重県では平成26年から「みえ森と緑の県民税」を導入し、個人は年額1,000円、法人は資本金額に応じた県民税均等割の10%相当額(年額2,000円～80,000円)を納めていただいています。

この「みえ森と緑の県民税」を活用して、県が災害緩衝林整備事業等の災害に強い森林づくりに取り組むとともに、市町が人家裏や通学路沿いの暮らしに身近な危険木の伐採、教育現場への木製備品の導入等地域に密着した取組を行っています。

あなたは、「みえ森と緑の県民税」をご存じですか。

「みえ森と緑の県民税」の認知度：全体割合 (%)



「みえ森と緑の県民税」の認知度：年代別回答数 (人)

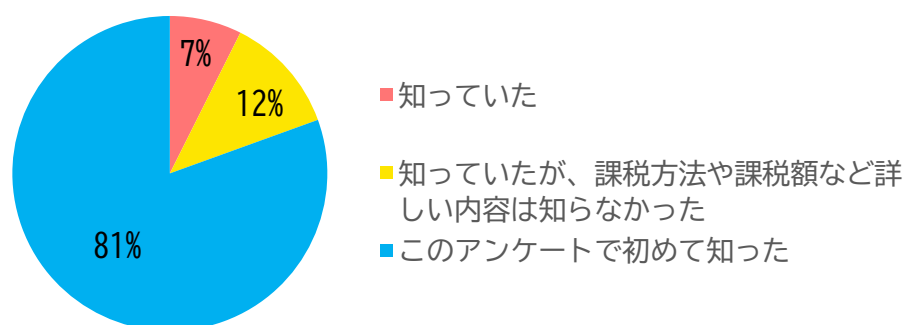


4 - 2) 三重の森林づくりに関する県民意識調査における認知度

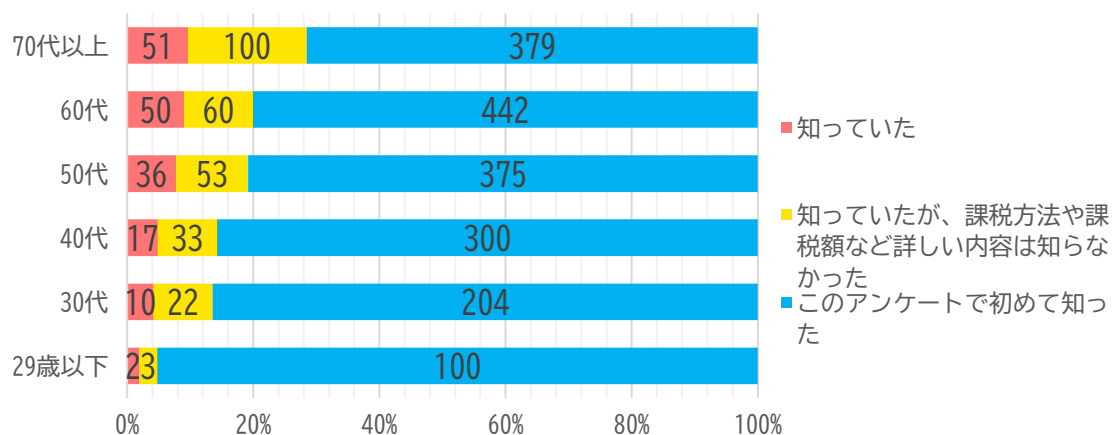
みえ森と緑の県民税の施行状況の検討にあたり実施した「三重の森林づくりに関する県民意識調査」における、みえ森と緑の県民税の認知度は次のとおりでした。

- 1 実施期間 令和4年7月8日から8月9日まで
- 2 回答率等 44.9%（回数者 2,244 人/対象者 5,000 人）
- 3 回答結果

「みえ森と緑の県民税」の認知度：全体割合（％）



「みえ森と緑の県民税」の認知度：年代別回答数（人）



5) 主な経費の内訳

項目	数量	単位	金額 (千円)	備考
評価委員会の運営	4	回	574	報酬、旅費等
県民意識調査の実施 (委託)	1	業務	3,979	
YouTube 動画広告 (委託)	1	業務	145	
成果報告書の作成	1,000	部	671	
チラシの作成	6,000	部	39	
リーフレットの作成	9,000	部	146	
ポスターの作成	850	部	100	
クリアフォルダの作成	8,000	枚	319	
木材の利用意義を伝える動画の作成・放送	5	回	1,119	
木材の利用意義を伝えるパンフレットの作成	1,000	部	769	
体験型ツアーの開催	2	回	535	
その他事務経費等	1	式	1,157	
合計			9,553	